



これほど これからは 岡高志

なんでもご相談ください

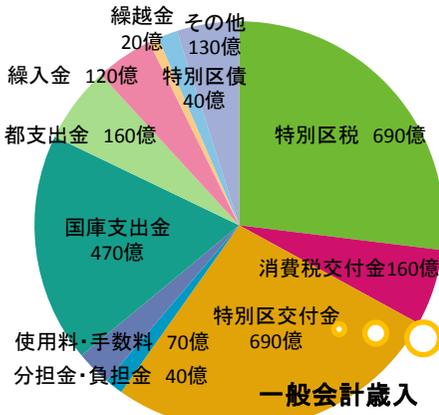
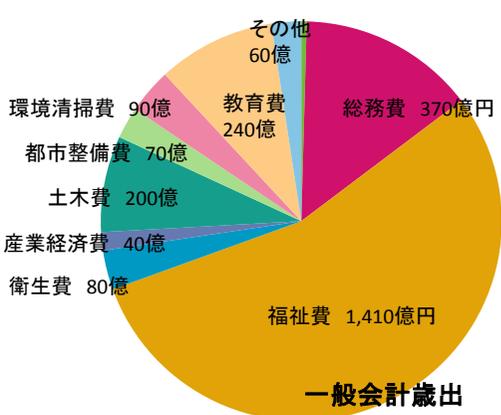
毎月第2・4水曜日
午後4時～8時

法務・会計無料相談会 開催

(専門家を招いています・要予約)

区議5年目、的確な政策提言が実を結んでいます

平成28年度 一般会計予算 総額2,573億円 (内訳金額は10億円以下四捨五入)



特別会計

国民健康保険	840億
後期高齢者医療	150億
介護保険	510億

特別会計合計 1,500億円

23区では「固定資産税」「法人税」は都の税収になり、都との協議により「特別区交付金」として計上されます。

CHECK

平成28年度の注目事業

子どもの貧困対策 4千万円、
放課後子ども広場 前年比8億円増、
学校の建替 59億円←建替がペースアップ！
※赤松小・東調布第三小が建替計画に追加

無電柱化の推進 (羽田、大森北) 5千万円
駅前整備(蒲田、大森) 7億5千万円

データヘルス計画による保健事業導入

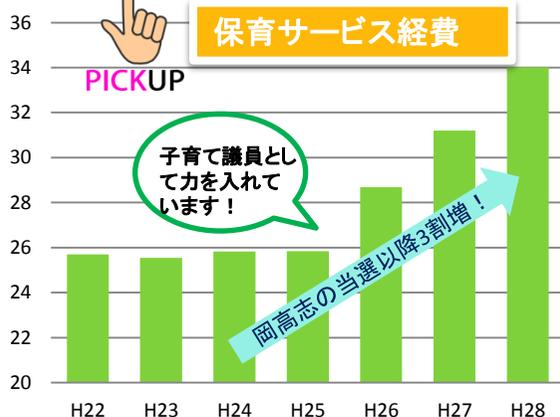
岡高志が
1年目から
推進！

勝海舟記念館
平成30年オープン予定！

岡高志が
提言！

教育予算
前年比
37億円増！

(10億円)



保育サービス経費

PICKUP

子育て職員として
力を入れています！

岡高志の当選以降3割増！

※大田区の児童福祉予算から事務経費や子ども手当などを除いた、保育サービス関連予算を独自に試算

データヘルスの導入

高齢化に伴い増大の一途をたどる、医療費の適正化は、国民健康保険の保険者である地方自治体にとって大きな課題です。

その切り札として期待される政策が「データヘルス事業」です。データヘルスとは、被保険者の診療データ（レセプト）や、検診データの解析による、成人病の重症化予防や、ジェネリック医薬品への切り替え促進などを通じた、医療費の適正化をめざす事業です。



既に導入している自治体で出ている成果

- 生活習慣病の重症化予防に力を入れる
→1人当たりの入院医療費の伸びが抑えられる
- 検診結果に基づき早期の医療機関受診を勧める
→重症化を防ぎ、医療費の抑制につながる

私は3年前に、データヘルスに先進的に取り組んでいる広島県呉市の視察をし、その意義と成果を市の担当者から直接伺い、その後、大田区での導入を強く提言してまいりました。

大田区では、糖尿病の重症化が医療費負担を大きくさせるとのデータ分析を受けて、保健指導による糖尿病の重症化予防などに取り組みます。

学校の充実を！

大田区の児童・生徒1人当たりの学校運営費は、品川区の6割にも届きません。学校の備品費は、23区平均に対して4割の水準。

大田区に住み、子どもを大田区の小中学校に通学させていると、何が不足しているのかがいまひとつピンとこないかもしれません。

私は議員として近隣区の小中学校を見る機会もありますが、ズバリ、大田区の学校の施設の古さは際立っています。（大田区では築40年超の学校が全体の7割。全国では17%程度）

大田区では普通教室でネットが使えないのは当たり前ですが、23区中16区では、小学校の普通教室へのLAN整備率が80%を超えています（大田区は最低の0.9%）。教育用PCの児童数当たりの設置数は23区ワースト。

ぜい弱なハードにもかかわらず、先生方の努力と工夫によって、子どもたちが健全に育っていることに対しては、感謝の気持ちでいっぱいですが、そこに甘えてしまっていないのでしょうか。

度重なる訴えの結果、28年度予算では、教育予算が約37億円増額されました。子育て議員として今後も力を入れていきます。

ちなみに、大田区立の小学校は59校、中学校は28校あり、少子化によりかなり児童数が減少している学校も見られます。これらの小中学校を適切に統廃合し、集約して施設の充実を図ることも訴えております。

◆お知らせ◆

所属政党である民主党が合併により「**民進党**」として、新しいスタートを切りました。

自民党・公明党は、立憲主義の大原則を覆すような憲法改正を目論んでいます。今年7月に行われる参議院選挙において、憲法改正可能な議席数を獲得させないように、結集しています。

「**民進党**」そして「**岡高志**」をどうぞよろしく願いたします。

介護保険新総合事業

介護保険制度の改正により、要支援の訪問介護・通所介護いわゆるホームヘルプ、デイサービスについては、自治体の地域支援事業に移行します。

大田区では、4月から新しい総合事業を実施し、現在の介護認定申請のほか、さわやかサポートの介護予防ケアマネジメントによって、本人の状態に応じた最適なサービスを提供します。

私は、高齢者が介護保険だけに頼らず、元気に暮らせるよう一般介護予防事業を充実させてほしいと訴えてきました。

平成28年度の一般介護予防事業としては、老人いこいの家の「いきいきシニア毎週体操」およびライブ映像を配信する「ライブでストレッチ」等を中心とした通いの場が拡充されます。（延べ46,000人の参加が可能）ぜひご利用ください。

高齢者にとって便利で身近な場で利用できるように、福祉部所管の老人いこいの家だけでなく、他の公共施設でも、健康体操の場を拡げるような全庁的な対応を働きかけています。

岡高志（おかたかし）プロフィール

- 2011年より大田区議会議員（民進党）
- 都市環境委員会 理事
- スポーツ・観光特別委員会 理事
- 1976年（昭和51年）3月生まれ 40歳
- 1999年 東京大学法学部卒業
- 信託銀行と投資会社に12年間勤務
- 行政書士 社会福祉士
- 妻・子3人の 5人家族